兎屋の　紙バンド手芸　レシピ

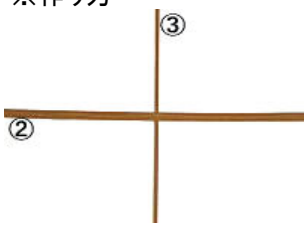
めいぷるストライプバック　　No. 139

※材料表　　準備したら番号ごとに、まとめて置きましょう。

番号	色	取り数	寸法	本数	使用部位
①	めいぷる	8　本	22　cm	4　本	横ひも
②	めいぷる	8　本	74　cm	3　本	横ひも
③	めいぷる	4　本	60　cm	9　本	縦ひも
④	めいぷる	12　本	126　cm	2　本	縦ひも（持ち手ひも）
⑤	めいぷる	8　本	7　cm	2　本	差しひもの土台ひも
⑥	めいぷる	4　本	26　cm	9　本	差しひも
⑦	めいぷる	8　本	25　cm	2　本	補強ひも
⑧	めいぷる	12　本	5.5　cm	2　本	補強ひも
⑨	めいぷる	2　本	560　cm	1　本	底編みひも
⑩	めいぷる	12　本	88　cm	2　本	編みひも
⑪	めいぷる	2　本	340　cm	3　本	編みひも
⑫	くろ	2　本	340　cm	2　本	編みひも
⑬	あずき	2　本	340　cm	2　本	編みひも
⑭	こん	2　本	340　cm	2　本	編みひも
⑮	まっちゃ	2　本	340　cm	2　本	編みひも
⑯	とまと	2　本	340　cm	2　本	編みひも
⑰	くろ	2　本	460　cm	2　本	×がけひも
⑱	めいぷる	2　本	560　cm	2　本	持ち手巻きひも

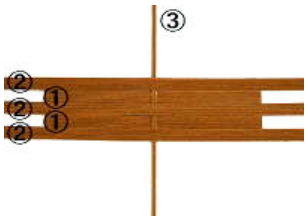
＊このバックは30m 1巻き(約300g)で作る事が出来ます。（約140g　15m使用）
＊長さ30cm　幅10cm　高さ16cm（持ち手込み・・約30cm）

※作り方

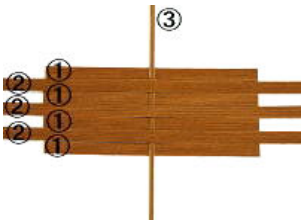


1
③を下に、②を上にして
中央どうしを十字に貼る。

2
次に①を③の下側の
上下に貼る。

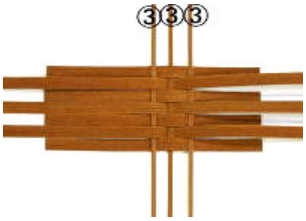


3
②を③の上側の上下
に貼る。

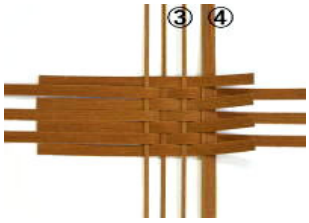


4
①を③の下側の
上下に貼る。

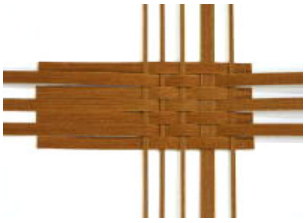
5
③を①と②が交互に
なるようにして間に組む。



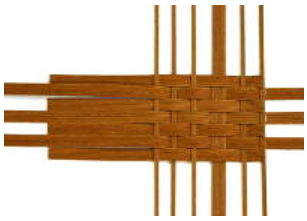
6
続けて③を1本組む。



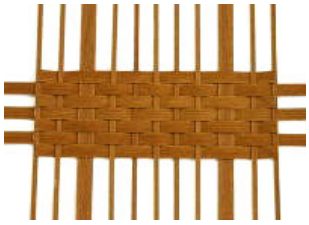
7
③を2本組んだら
④を組む



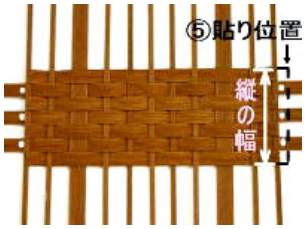
8
続けて③を組む。



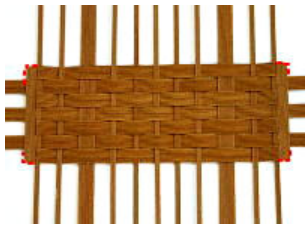
9
最後に③を①・②の
きわに揃えて貼る。



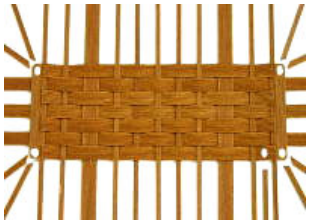
10
反対側も同じ様に組む。
縦ひもの長さと間隔を
整えた底の周囲。



11
⑤を底の縦の幅(↕)に
合わせ切ったら、外側に
なる方の角を丸く切って
白点部分に貼る。

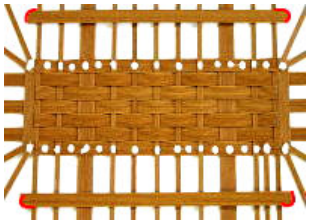


12
⑤を貼った所。



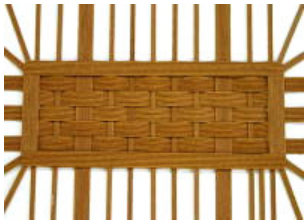
13
⑤の端と右下の③の間に差しひもを貼り、芯を奇数にする。

14
貼ったところ。

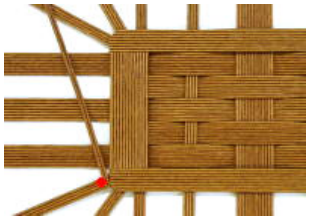


15
⑦を底の横幅に合わせて切る。外側の角を丸く切り取り貼る。

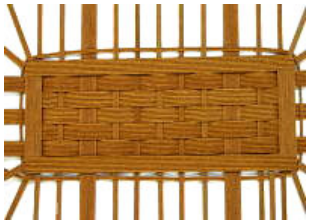
16
⑦を貼ったら、⑦と⑦の間にはめ込むように⑧の長さを調整して貼る。



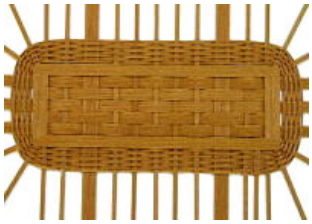
17
貼った所。



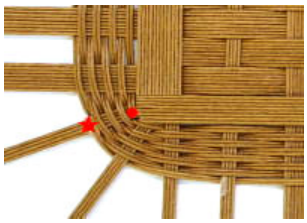
18
⑨を左下の指しひもに貼る。



19
⑨を芯の間に交互に通し底を編む。



20
8周したら終わり。



21
最後の部分はスタート地点と同じ芯に貼る。

22
芯をすべて立ち上げる。

23
⑪を底編みひもを貼った芯の右隣の芯に貼る。

24
⑪は、はじめ取れやすいので、洗濯ばさみで留めるとよい。

25
3周編んで、4周目になる時、④持ち手ひもの後ろで切る。

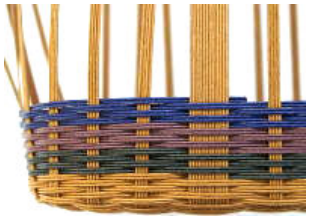
26
④の後ろで⑫と付け替える。

27
⑫で4周編んで、④の後ろで切る。

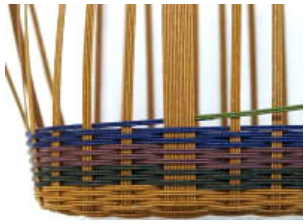
28
④の後ろで⑬と付け替える。

29
⑬で4周編んで、④の後ろで切る。

30
④の後ろで⑭と付け替える。



31
⑭で4周編んで、④の後ろで切る。



32
④の後ろで⑮と付け替える。

33
⑮で4周編んで、④の後ろで切る。

34
④の後ろで⑯と付け替える。

35
⑯で4周編んで、④の後ろで切る。

36
④の後ろで⑪と付け替える。

37
⑪で4周編んで、
④の後ろで切る。

38
④の後ろで
⑫とつけかえる。
4周づつ ⑬・⑭・⑮
⑯・⑪の順で編む。
（28～37参照）

39
側面が編めた所。
⑪の最後はまだ貼らずに
そのままにしておく。

40
⑩を⑰で、芯に
×がけする。④の裏に
⑩をあて、⑰の中央
部分をあてる。

41
1本の芯に1つ斜めに
⑰を巻く。芯は必ず⑩の
表側に出す。

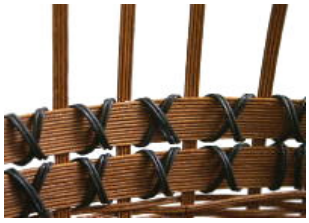
42
1周した所。

43
⑩の長さを約3cm重なる
ように切り、表から
切り口が見えないよう
に④の裏で重ねる。

44
×がけを反対方向に
巻いていく。

45
×がけの最後の部分。
（表側から見た所）

46
裏側の編みひもを
約1.5cm位残して切り
表側の編みひもを
かぶせる様にして貼る。



47
どこで貼ったか解らない
様に処理が出来ている。

48
④の両端の③を残し、
後は全て内側へ折る。

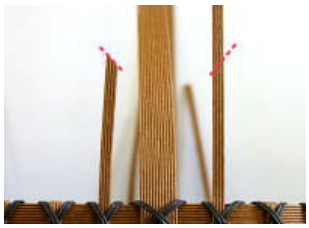
49
内側へ折り曲げた芯は
2.5cmに切り揃える。

50
2.5cmに切った所。

51
切った芯の内側に少量
のボンドをつける。

52
目打ちなどを使い、⑩の
下側の内側へ差し込む。

53
指し込んだ所。



54
残しておいた③を6cmに
切り、先端を斜めに切る。

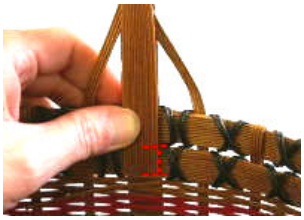
55
斜めに切った所。

56
④の長さを35cmに調節し
余分を4cm残して切る。
(この時先端が編みひも
の後ろに隠れる位置で
切る。)

57
余分の先端を斜めに
カットし(差し込みやすく
する為)ボンドを4cmくら
いつける。ボンドは
たっぷりめの方がよい。

58
目打ち等を使い、すば
やく差し込む。先端が
編みひもの中に隠れる
様にする。

59
持ち手部分にズレが
ないか、あったら直し
③を今、貼った持ち手
裏側に山形に貼る。



60
もう片方の持ち手も、
長さを⑩の下側の内側
へ隠れる長さに切る。
先端の両端を斜めに
ｶｯﾄすると入れやすい。

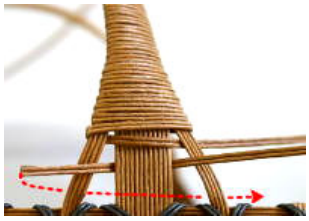
61
④全体にボンドをつける。

62
すき間がないように貼る。
先端は⑩の内側へ入れる。

63
⑱の中央を④にあて、
巻き下げていく。

64
山形部分は6～8回巻く。
(巻く回数は、⑱が通せる穴があけばよいので、自由)

65
穴の部分は8の字をかくように巻いていく。



66
巻いている所。

67
巻き終わり。

68
裏側から見た所。

69
先端を短く切って貼る。

70
内側に出ている編みひもの先端は表側から見て穴が開かない位置で切り、ボンドで貼る。
完成。

紙バンド手芸専門店　兎　屋
ホームページ
http://www.paper-band.jp